

Ⅷ. 広報とよはしについて（問 25～問 27）

豊橋市では、月2回「広報とよはし」を発行し、自治会を通じて配布しています。「広報とよはし」をより読みやすくするため、皆様のご意見をお聞かせください。

【問 25】あなたは「広報とよはし」をどの程度読んでいますか。（複数回答：n=2,623）

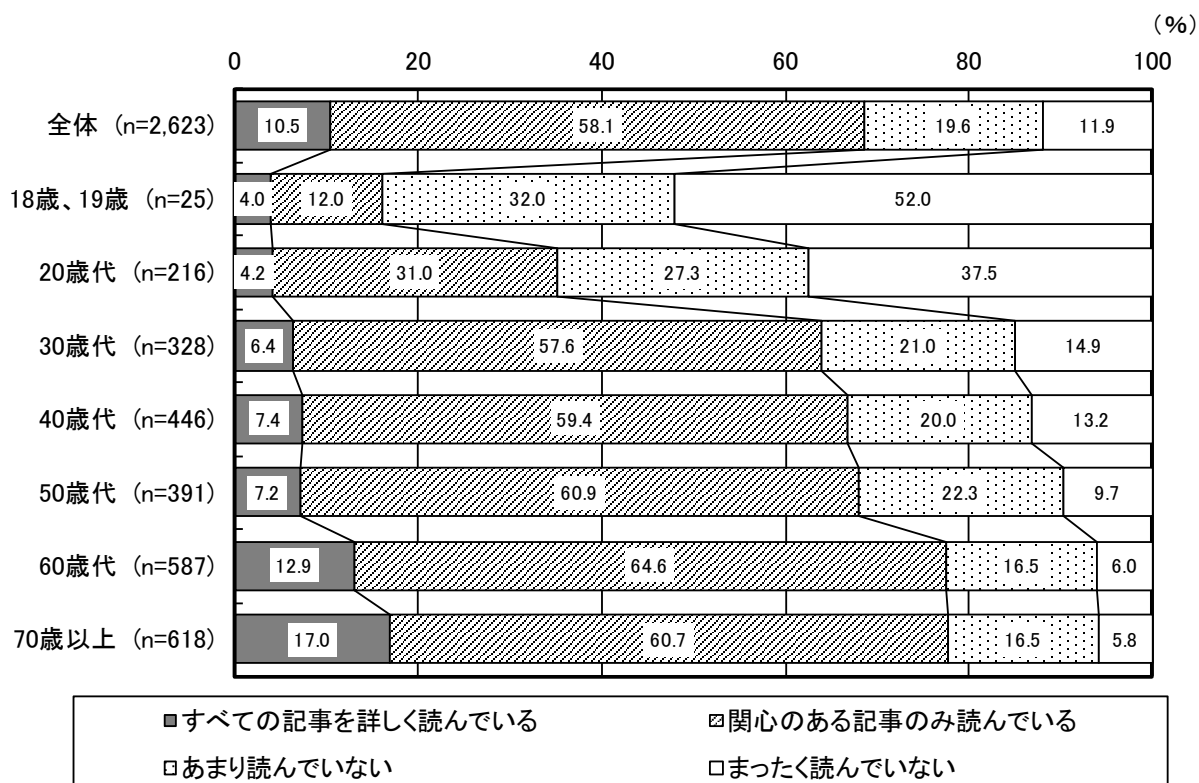
（1）全体的傾向

「関心のある記事のみ読んでいます」と回答した人の割合が約 58%と最も高く、次いで「あまり読んでいない」（約 20%）、「まったく読んでいない」（約 12%）と続いている。

（2）年代別にみた特性

30 歳代以上で、「関心のある記事のみ読んでいます」と回答した人の割合が約 58%～65%と高くなっている。

一方、18 歳、19 歳、20 歳代では「まったく読んでいない」と回答した人が約 38%～52%となっており、他の年代と比べ高くなっている。



【問 26】あなたが「広報とよはし」で良くないと思うことは何ですか。

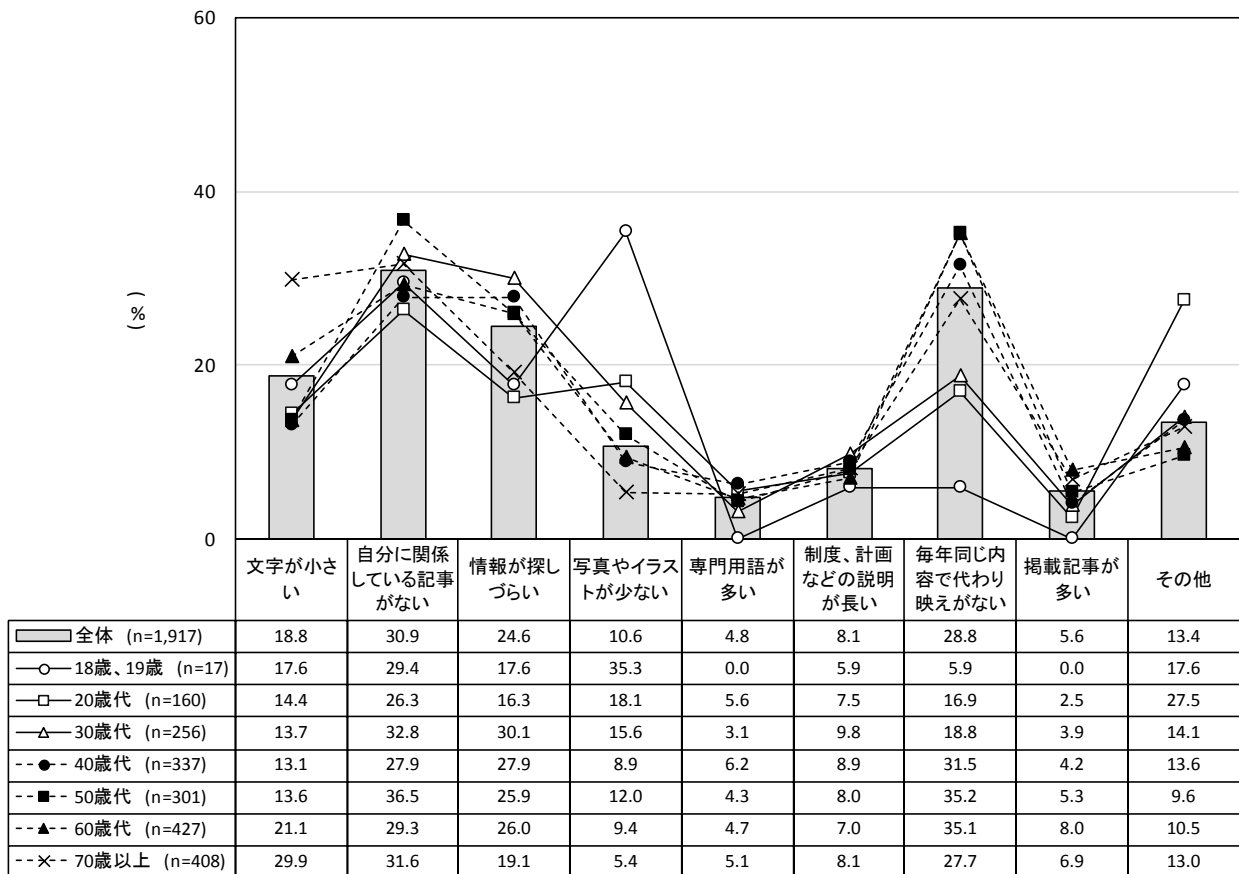
(複数回答：n=1,917)

(1) 全体的傾向

「自分に関係している記事がない」と回答した人の割合が約 31%と最も高く、次いで「毎年同じ内容で代わり映えがない」(約 29%)、「情報が探しづらい」(約 25%)と続いている。

(2) 年代別にみた特性

各年代とも、「自分に関係している記事がない」と回答した人の割合が約 26%~37%と高くなっている。また、40 歳代~60 歳代では、「毎年同じ内容で代わり映えがない」と回答した人が約 32%~35%となっており、他の年代と比べ高くなっている。



【問 27】あなたにとって、魅力ある広報紙とはどんなものですか。(複数回答:n=2,162)

(1) 全体的傾向

「旬な話題やできごとが紹介されている」と回答した人の割合が約 58%と最も高く、次いで「読み応えのある特集がある」(約 44%)、「料理レシピ、図書館の新刊コーナーなど生活に役立つ情報がある」(約 18%)と続いている。

(2) 年代別にみた特性

各年代とも、「旬な話題やできごとが紹介されている」と回答した人の割合が約 53%～63%で最も高くなっている。

